☆六郎が語る☆
南千住一口話
第177回

コツ「小塚原」の岡場所

明治元年（1868）王政復古（幕府を倒して天皇中心の政治に）翌年に版籍奉還（各藩主が土地人民を朝廷に返上）がありました。そのため、南千住三ノ輪にあった大名屋敷の一つ、石川日向守の中屋敷「一万坪余」が空き地になりました。ここには草が生い茂り、屋敷内の弁天池には多くの鳥が飛来し、沢山のヘビが生殖していました。

その頃、コツの花街は江戸花街33ヶ所の中で料金が安かったので大繁盛していました。しかし、大正4年（1915）3月に遊郭の三亀桜から出火して何軒かが焼け、その後、千住柳町の花街へ移転させられました。大正5年頃から、石川屋敷の土地整備が始まり、菅苗の皮革商の方々による大規模な町作りが進められました。

大正8年（1919）の新聞に「銘酒屋（酒を売りながら売春をする）が400～600軒の大きな花街が出現した」と掲載されています。

明治10年（1877）以後、千住大橋を挟み上流下流に大工場が進出、それに伴い中小の町工場が軒を連ね、人口増加が著しくなり若い男性が増えていきました。それなりの需要があることを見越して町を作ったのですね。いつの時代も先を見て仕事をしている人達がいるのですね。

しかし、小売商のこれから先を見ると暗くて少しも明るさは見えて来ません。

8月はコツ通りの盆踊りがあります。盆踊りは25、26日が練習日で27日（土）28日（日）が本番です。体を動かして老いも若きも楽しくみんなで踊りましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

コツ通り　杉山六郎

吉田喜一教授のものつくり

デイサービスでのものつくり講座

都立産技高専名誉教授　吉田喜一

このミニコミ編集長で、日暮里のデイサービスの介護福祉士の鬼塚さんに頼まれて、お年寄りのものつくり講座を行いました。小中学生に行っている、ブーメランや戻る紙飛行機、ブーメラン紙コップをやりました。

一番好評だったのは紙トンボ　竹とんぼを厚紙とストローで作ります)でした。ほとんど車いすの方でしたが、大変盛り上がりました。

材料はたくさんありますので、ご要望があれば編集長の鬼塚さんにご連絡お願いいたします。

遊んでいるところです

遊び道具を作っているところです

メガネの祐一郎君のアドバイス

運転免許の返納で優待サービスを受けよう！

消費生活アドバイザー　佐藤祐一郎

こんにちは。　メガネのサトウ4代目です。車の運転免許を持っているけれども、最近、年のせいか「運転に自信がない…」「家族から『運転が心配』と言われた…」という方、いらっしゃいませんか？

高齢ドライバーによる事故や逆走が問題になっています。また、コミュニティバスの充実等で、車なしでの生活も荒川区内ではそう不便ではありません。思い切って、運転免許の自主返納を検討してみてはいかがでしょうか。

その際、申請によって交付される「運転経歴証明書」は、免許証と同様に身分証明書として使えますから安心です。さらに、「運転経歴証明書」を提示することにより、高齢者運転免許自主返納サポート協議会の加盟店（年々増加中です）や東京都の文化施設、美術館等で様々な特典を受けることができます。

この度、南千住警察署　交通課のご指導を頂き、荒川区内の単独店で初めて、当店も協議会加盟店の仲間に加わりました。特典サービスをご用意して、皆様のご来店をお待ちいたしております。自主返納の方法と、数多くの店舗・施設等の特典一覧が載っているリーフレットを店内でお配りしていますので、是非お手に取ってご覧下さい。

■メガネのサトウ■

南千住5丁目43の13【コツ通り】
TEL 03（3806）4930

★休業日のご案内【当店は不定休です】★
7月…休まず営業いたします。
8月…2（火）、13（土）～15（月）、21（日）

★営業時間のご案内★
平日（月～金）…AM9時～PM6時30分
※8月12（金）は、AM10時～PM5時です。
土・日・祝…AM10時～PM5時